

# 平成28年度 市町村におけるたばこ対策実施状況調査 結果概要

この調査は、県内の市町村で実施している喫煙対策の実施状況を把握し、今後の県の喫煙対策を推進する上での基礎資料とすることを目的として実施しました。

## 調査の概要

---

### 1 調査の設計

- ◆ 調査対象 埼玉県内63市町村
- ◆ 調査方法 電子メールによる調査
- ◆ 調査時期 平成29年1月
- ◆ 回収率 100%

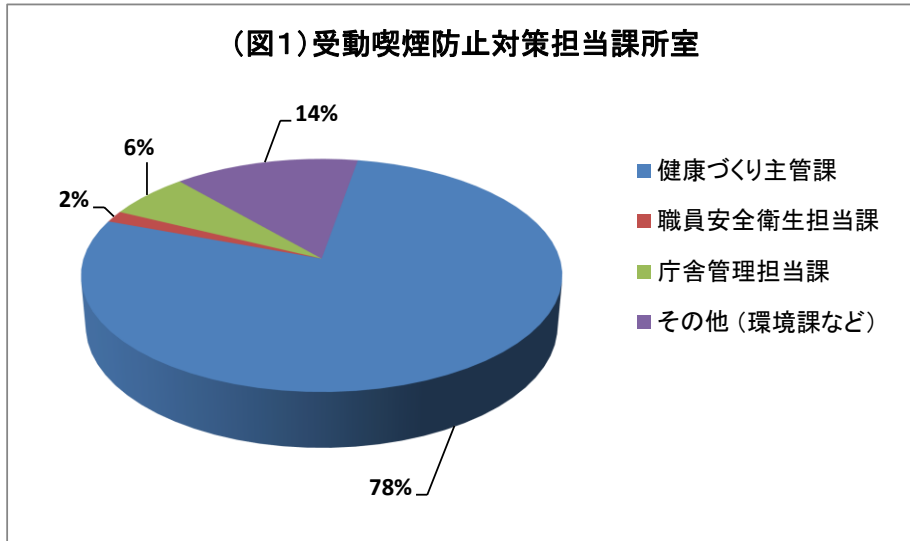
### 2 調査内容

- ◆ 市町村の受動喫煙防止対策担当課所室
- ◆ 市町村の各施設における受動喫煙防止対策
- ◆ 市町村のたばこ対策事業
- ◆ 市町村の路上喫煙防止対策に関する条例制定状況



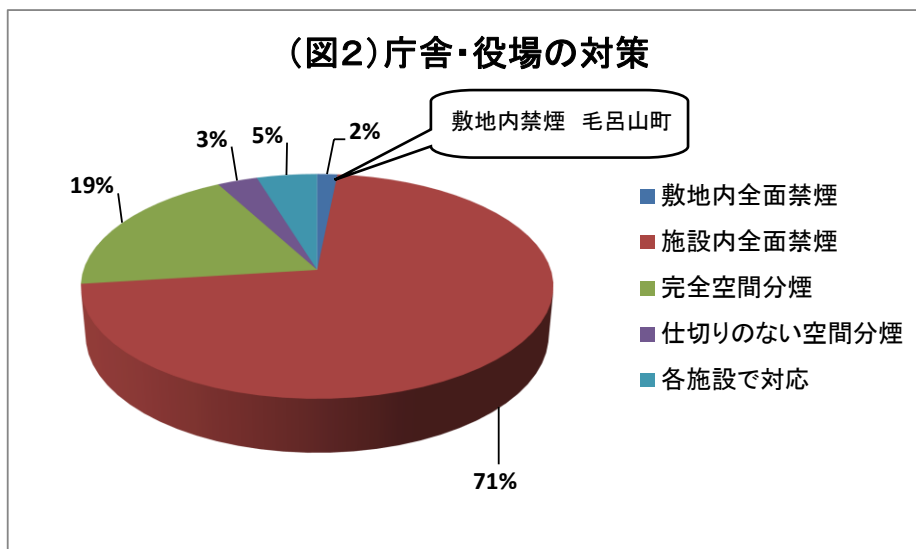
## 1 市町村の受動喫煙防止対策担当課所室について

受動喫煙防止対策担当課所室については、「健康づくり主管課」が78%、「庁舎管理担当課」が6%であり、半数以上は健康づくり主管課が担当しています。（図1）

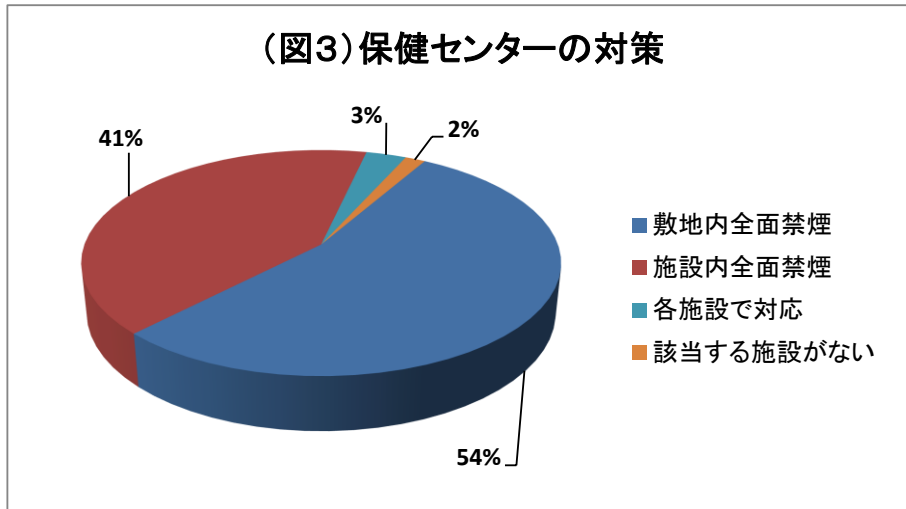


## 2 市町村の各施設における受動喫煙防止対策について

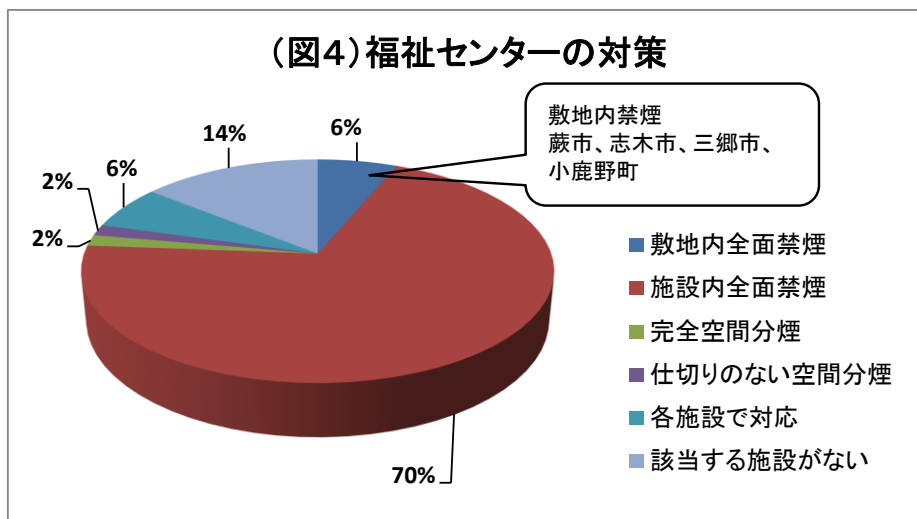
(1) 「庁舎・役場」における受動喫煙防止対策については、「施設内全面禁煙」が71%と最も多く、ついで「完全空間分煙」が19%、「仕切りのない空間分煙」が3%となっており、半数以上の市町村で施設内全面禁煙が実施されています。（図2）



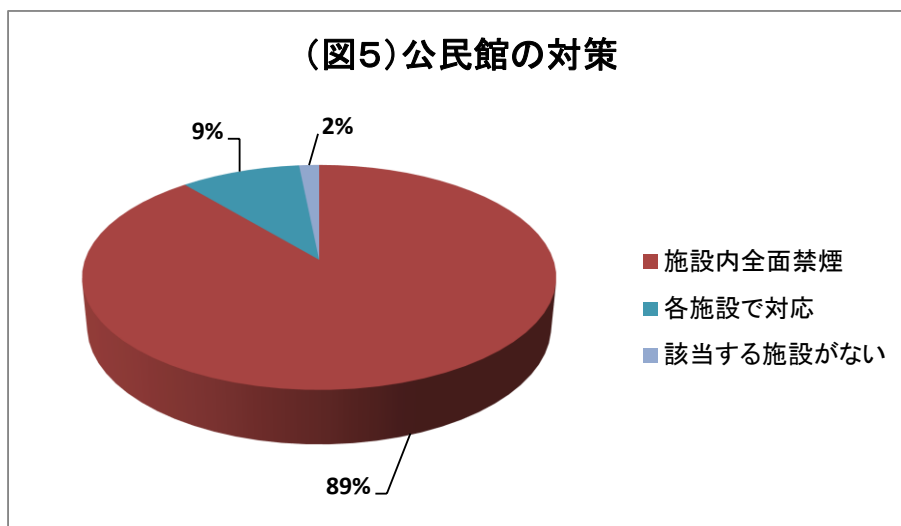
(2) 「保健センター」における受動喫煙防止対策については、「敷地内全面禁煙」が54%、「施設内全面禁煙」が41%となっており、施設内はほぼ禁煙となっています。(図3)



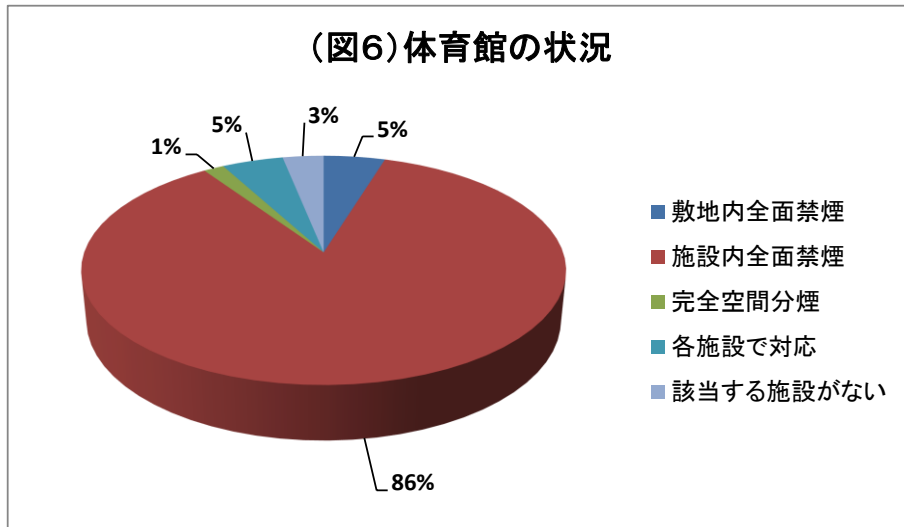
(3) 「福祉センター」における受動喫煙防止対策については、「施設内全面禁煙」が70%と最も多く、ついで「敷地内全面禁煙」が6%となっています。(図4)



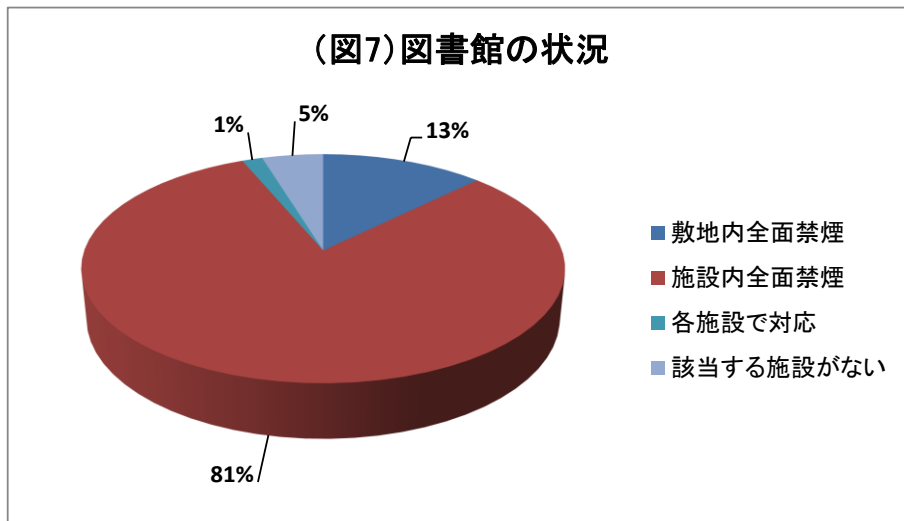
(4) 「公民館」における受動喫煙防止対策については、「施設内全面禁煙」が89%と最も多くなっています。(図5)



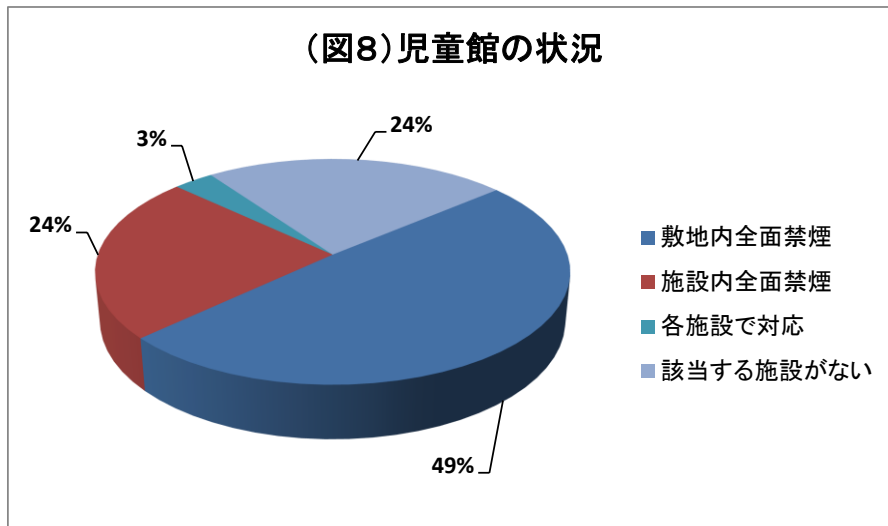
(5) 「体育館」における受動喫煙防止対策については、昨年度から変化はありませんでした。(図6)



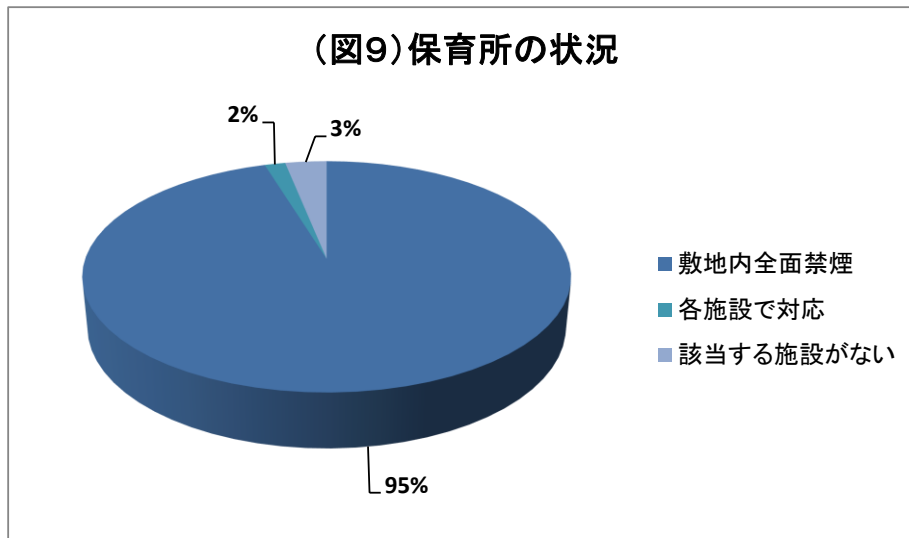
(6) 「図書館」における受動喫煙防止対策については、「施設内全面禁煙」が81%と最も多く、ついで「敷地内全面禁煙」が13%となっています。(図7)



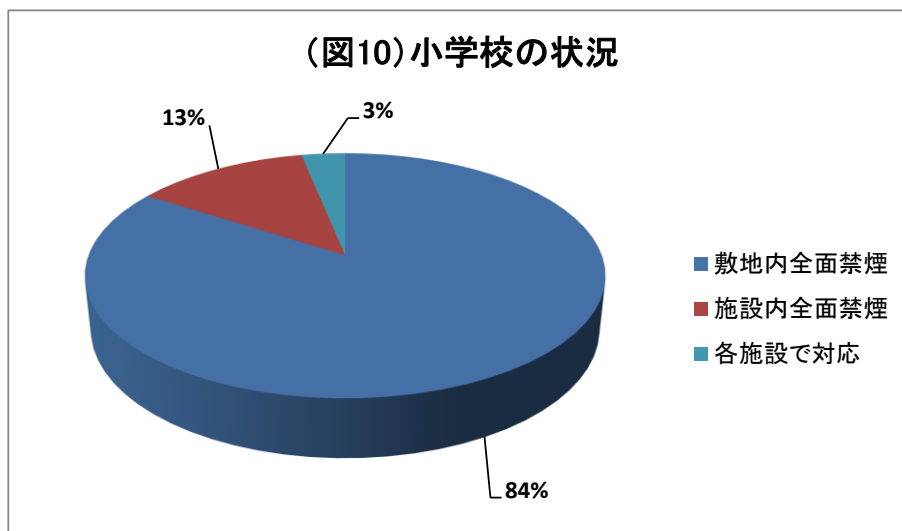
(7) 「児童館」における受動喫煙防止対策については、「敷地内全面禁煙」の実施数は変わらず、「施設内全面禁煙」は2%増加して24%となっています。(図8)



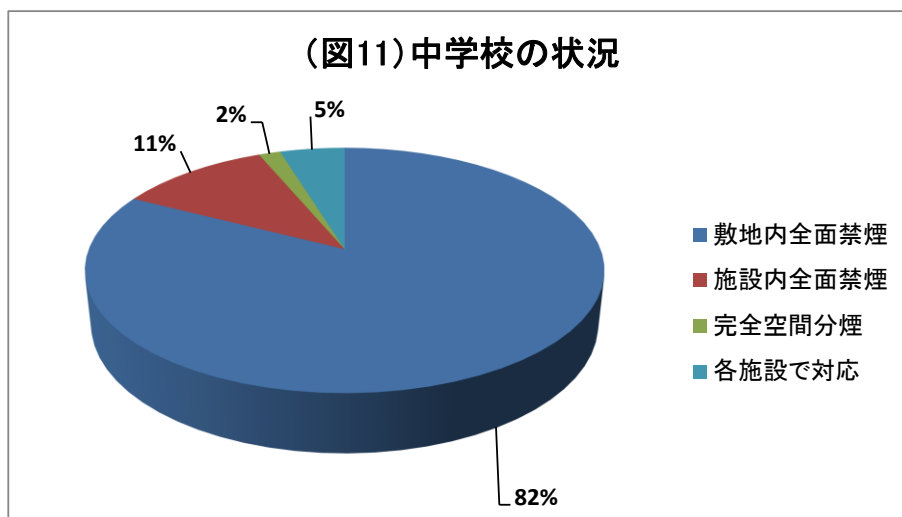
(8) 「保育所」における受動喫煙防止対策については、「敷地内全面禁煙」が95%、となっており、ほぼ敷地内禁煙となっています。(図9)



(9) 「小学校」における受動喫煙防止対策については、「敷地内全面禁煙」が84%と、昨年度の78%から増加しています。(図10)

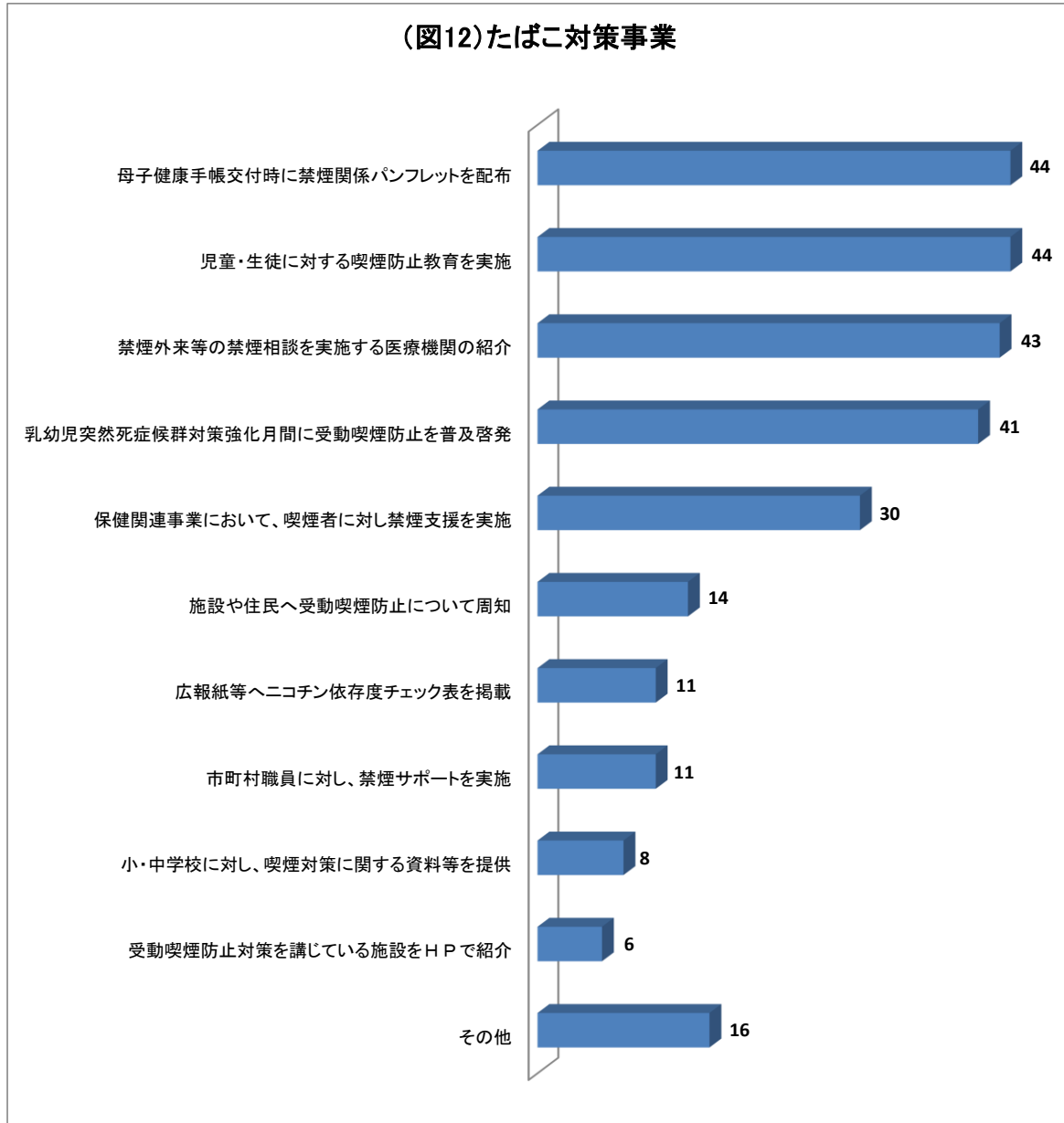


(10) 「中学校」における受動喫煙防止対策については、「敷地内全面禁煙」が82%と、昨年度の76%から増加しています。(図11)



### 3 市町村のたばこ対策事業について（複数回答）

たばこ対策事業については、「母子健康手帳交付時に禁煙関係パンフレットを配布」、「児童・生徒に対する喫煙防止教育を実施」の順に多く実施しています。（図 12）



### 4 市町村の路上喫煙防止対策に関する条例制定状況について

路上喫煙防止対策に関する条例制定状況については、26市で制定している。

制定済	未制定
26	37